

# グラウンド・ゴルフのルール

## 第1章 エチケット

- 第1条 プレーヤーは、自分のプレーが終わったら、すみやかに次のプレーヤーの妨げにならない場所にゆく。
- 第2条 プレーヤーは、同伴のプレーヤーが打つときには、話したり、ボールやホールポストの近くやうしろに立たない。また、自分たちの前をゆく組が終了するまで、ボールを打たない。
- 第3条 プレーヤーは、自分の作った穴や足跡を直してゆく。

## 第2章 ゲームに関するルール

- 第4条 ゲーム  
ゲームは、所定のボールをきめられた打順にしたがってスタート位置から打ち始め、ホールポストに入って静止した状態「トマリ」までの打数を競うものである。
- 第5条 用具  
クラブ、ボール、ホールポスト、スタートマットは定められたものを使用しなければならない。
- 第6条 ゲーム中の打球練習  
プレーヤーは、ゲーム中いかなる打球練習も行ってはならない。本条の反則は1打付加する。
- 第7条 援助  
プレーヤーは、打つとき足場を板などで作ったり、人に支えてもらったりするなど、物的・人的な援助やアドバイス、あるいは風雨からの防護を求めたり、受けたりしてプレーしてはならない。本条の反則は1打付加する。
- 第8条 ボールはあるがままの状態プレー  
プレーヤーは、打ったボールが長い草や木のしげみなどの中に入ったとき、ボールの所在と自己のボールであることを確かめる限度においてのみ、これらのものにふれることができる。草を刈ったり、木の枝を折ったりしてプレーしてはならない。本条の反則は1打付加する。
- 第9条 ボールの打ち方  
プレーヤーは、ボールを打つときは

クラブのヘッドで正しく打ち、押し出したりかき寄せたりしたときは1打付加する。ただし、から振りの場合は打数に数えない。

- 第10条 紛失ボールとアウトボール  
プレーヤーは、打ったボールが紛失したり、コース外に出たときは1打付加し、ホールポストに近寄らないで、プレー可能な箇所にボールを置き、次の打を行わなければならない。
- 第11条 プレーの妨げになるボール  
プレーヤーは、プレーの妨げになるボールを、一時的に取り除くことを要求することができる。取り除くのは、ボールの持ち主であり、その際ホールポストに対して、ボールの後方にマークをして取り除かなければならない。
- 第12条 他のプレーヤーのボールに当たったとき  
プレーヤーは、打ったボールが他のプレーヤーのボールに当たったときは、そのままボールの止まった位置からプレーを続ける。当てられたプレーヤーはもとの位置にボールをもどさなければならない。
- 第13条 止まったボールが風によって動いたとき  
プレーヤーは、打ったボールが動いている間は、ボールを打ってはならない。風によってボールが動いたときは、静止した場所からプレーをし、動いてホールポストに入った場合はトマリとする。
- 第14条 第1打がホールポストに入ったとき  
プレーヤーは、打ったボールが1打目でトマリ（ホールインワン）になったときは、合計打数からホールインワン1回につき3打差し引いて計算する。
- 第15条 ゲーム中の判定  
ゲーム中の判定はプレーヤー自身が行う。ただし、判定が困難な場合は同伴プレーヤーの同意を求める。
- 第16条 標準コース  
標準コースは、外回りコース4、内回りコース4の合計8ホールポストを原則とする。

## 競技上の申し合わせ事項

### 競技方法

- (1) 進行方向に向かって左側から赤旗・青旗・黄旗・緑旗の4コースを設定し、1コース16ホールとする。  
(コースの表示板、ゴールの旗も色別になっている。)
- (2) ロングホールは40メートルとする。(市子連ルール)
- (3) 全チームにスコアラーがつく。
- (4) スタートホールでメンバーが揃ったら、全員腰をおろしてスタートの合図を待つ。
- (5) 全ホールにホールインワン賞を設ける。
- (6) 競技は一斉にスタートし、途中一斉(同時)休憩をとる。
- (7) 2打目以降の打順も、固定打順とする。
- (8) ボールはしっかり打つ。“なでころがし”はだめ。
- (9) 1ホールの打数は、6打打ち止め、7打カウントとする。
- (10) 同点の場合、上位4名の年齢合計が低いチームを上位とするため、生年月日と小中学生の学年を忘れずに記入する。
- (11) 参加男子チームに限り、メンバー不足の場合は女子を入れて男子チームとしてよい。

### ケガ防止・水分補給について

- ・ ペットボトルの携帯を認めるが、腰に固定する。
- ・ 各チーム、水分補給の為のサポーター1名は同行しても良い。
- ・ ペットボトル用のカート(キャスター付き)は通路での使用のみ可。グラウンド内への進入禁止。サポーターの持ち込みはクーラーボックス等、担げるものが基本。
- ・ 帽子を必ずかぶる。
- ・ 競技中は他人の打球が飛んでくるので、ケガのないよう十分注意する。
- ・ プレー中に素振りをする子どものそばには近づかない。

### 注意事項

- ・ グラウンド内では全面禁煙とする。
- ・ グラウンド内にはスコアラー1名と水分補給サポーター1名以外は絶対に入らないこと。
- ・ スコアラー、サポーターはプレーの妨げになる行為はしないこと。(プレーについての助言、指導等)
- ・ スコアラーはルールの徹底、スコアの記入、打順の確認などに専念し、スムーズなプレーの進行に努める。
- ・ パトロール隊の指示に従うこと。